

Ⅲ メンテナンス

下記商品についてはメンテナンス方法が異なりますので、後続の各項目をご参照ください。

オイル風仕上げ、ウッドペッカーオフィス、ウッドペッカーオフィスグレースシリーズ、ウッドペッカーオフィス国産セレクト、ペットコートフロアー、バスポートゆかだん(自然塗装)、プレミアムモザイクアートフロアー、ノルディック(クランプオイル塗装、オスモ塗装)、ワイルド直貼ハンドスクレイブド、ワイルド直貼ロング、ワイルド直貼ロングラステック、マニュジャバン国産材ブロック

■初期メンテナンス

◆床材の表面を保護するためにも、施工完了後に必ず樹脂ワックスを塗布してください。

①ワックスを塗布する前に、表面の砂やホコリを乾いたモップ、掃除機で取り除いてください。

(ワックスがけ直前に化学雑巾は使用しないでください。)

※ポリッシャーを使用し、洗浄水溶液を床にまいて、洗浄する方法は避けてください。目地部分より水分が侵入し床材の反り、突き上げや単板の剥離など、トラブルを引き起こす原因となります。

②ワックスを塗布する際は、ワックスを直接床に撒くことを避け、必ずワックス用タンクトレーを使用し、モップ等で目地に沿って薄くムラなく塗布してください。乾燥は夏季30分、冬季60分程度を目安にしてください。

③ワックスは2~3回重ね塗りをしてください。1回目のワックスが完全に乾いた後、②の手順を繰り返してください。1回目のワックスが完全に乾いていない場合や気温が極端に低い場合(5℃以下)はワックスが粉状になることがありますのでご注意ください。

※詳細につきましては、ワックスメーカーの施工要領書に従ってください。

■ワックス

◆木質フロアには、時々のワックスがけが必要です。歩行頻度によっても異なりますが、住宅では半年に1回、歩行量の多い店舗などでは2~3週間に1回ほど行ってください。(ワックスは樹脂ワックスをご使用下さい。)

※塗装を施したフローリングに、油性ワックスは使用しないでください。滑りやすくなります。

【推奨ワックス】

	(株)リンレイ	コニシ(株)	(株)リスダンケミカル
一般住宅	オール ハイテックフローリングコート つや消し40 ノンブライト(つや消タイプ)	木床専用ワックス	ノングロスコート匠プレミアム (つや消タイプ)
店舗	ハイテックフローリングコート ハイテックフローリングコート つや消し40	木床専用ワックス	ノングロスコート匠プレミアム (つや消タイプ)
文教施設	スクールジム	ジム・クリスタル	ノングロスコート匠プレミアム (つや消タイプ)

■使用上のご注意

◆日頃のお手入れや使用上のご注意については(208~213ページ)をご参照ください。

■オイル風仕上げの場合

- ワイルド無垢ナラ(オイル風仕上げ) ●ワイルドムク直貼ナラアンティーク ●ワイルドフラット/ブロック ●ワイルド無垢ナラ MoreWild ●グレイン無垢ナラ(オイル風仕上げ) ●インポートマテリスノスタルジー(CVRD-1、CVRD-2、CVRD-3、CRPK-6、MRPK-7) ●インポートマテリス ヘリンボーン(FH-60)
- ノルディック(NC-04) ●バスポートフロアー(オイル風仕上げ)

※ワックスは当社オリジナルワックスをご使用ください。

【商品名:ワックスオイル 入数:1ℓ 定価:7,300円/缶】

※塗布量の目安は、約20㎡/1ℓ(1回塗り)です。

※一般販売されておりませんので購入希望の際には、当社営業までご相談ください。

※市販の樹脂ワックス、油性ワックスは絶対にご使用にならないでください。白化する恐れがあります。

※オイル風仕上げの商品は、温度・湿度等や現場環境により、靴下等に塗料が色移りする可能性がございますので、靴を脱いでご使用にならないでください。

■初期メンテナンス

◆オイル風仕上げのため、基本的には初期メンテナンスは必要ありません。ただし施工後の汚れ等が気になる場合には、ワックスオイルをご使用ください。

■使用方法

◆ワックスオイルを塗布する前に、表面の砂やホコリを乾いたモップ、掃除機で取り除いてください。

◆塗布する際はウエス・刷毛・スポンジ等にワックスオイルを染み込ませ、出来るだけ薄く均一に伸ばしながら木目に沿って塗ってください。

◆塗布後5分程度放置し、染み込まずに表面に残ったワックスオイルはウエスなどの柔らかく乾いた布で拭き取ってください。(ポリエステルなどの化学繊維の布はご使用にならないでください。)拭き取り難い場合は、再度ワックスオイルをウエスに染み込ませ拭き取ってください。

◆塗布後(ウエス拭き取り後)、24時間乾燥(25℃)してください。

■注意事項

◆ワックスオイルはよく攪拌してご使用ください。

◆ワックスオイルの厚塗りや拭き残しは乾燥不良やべたつきの原因になります。十分に拭き取ってください。

◆雨や高湿度の場合は乾燥が遅くなる事があります。

◆ワックスオイル自体は自然発火することはありませんが、ワックスオイルが染み込んだウエス・刷毛・スポンジ等はそのまま放置しますと自然発火の恐れがありますので、水に浸した後処分してください。

◆ワックスオイルは使用後速やかに密栓し、冷暗所に保存してください。

◆塗布中・乾燥中は十分に換気をしてください。

■日頃のお手入れ ~木質フロアは水を嫌います~

商品の美しさを保つためには、定期的なお手入れが必要となります。日頃のご使用に際し、硬い物をぶつけたり強くこすったりしないようご注意ください。

◆日頃のお手入れは水拭きを避け、乾いた布で拭く程度にしてください。(化学雑巾や中性洗剤のご使用は、変色の原因となります。)

◆使用頻度に応じて細かなお手入れをお勧めします。その際、ワックスオイルを塗布する前に付属のサンドペーパー(#320)にて研磨してください。その後、上記使用方法に従ってメンテナンスをしてください。

■使用上のご注意

◆使用上のご注意については(200~205ページ)をご参照ください。

■ウッドペッカーオフィス ■ウッドペッカーオフィス国産セレクト ■ウッドペッカーオフィスグレーシリーズ

■初期メンテナンス

- ◆床材の表面を保護するためにも、施工完了後に必ず樹脂ワックスを塗布してください。ワックスを塗布する際には、床下配線に対する影響を考慮して、目地部分からワックスの侵入に充分注意し、以下の方法で行ってください。
- ①ワックスを塗布する前に、表面の砂やホコリをダストモップ等の乾いたモップ、掃除機で取り除いてください。
(ワックスがけ直前に化学雑巾は使用しないでください。)
- ②市販の樹脂ワックス（株）リンレイ・ハイテックフローリングコートなどを塗布してください。乾燥は夏季30分、冬季60分程度を目安にしてください。
- ③ワックスを塗布する際は、ワックスを直接床に撒くことを避け、必ずワックス用タンクトレーを使用し、モップ等で、目地に沿って薄くムラなく塗布してください。
- (注)ワックスが目地部分に侵入してしまうと、接着不良の原因や、床下配線へ悪影響を及ぼす恐れがあります。

■日頃のお手入れ

- 水拭きを避け、以下の方法で行ってください。
- ◆掃除機等でゴミやホコリを取り除き、乾いた雑巾やモップ等で乾拭きをしてください。止むを得ず水拭きする場合には固く絞った雑巾、モップを使用し、その後乾拭きをして完全に乾燥させてください。
 - ◆上記の方法で落ちない汚れの場合には中性洗剤を薄めたものを使用し、スポンジ、雑巾等に含ませて拭き取りください。その後、乾拭きをして完全に乾燥させてください。

【推奨ワックス】

	(株)リンレイ	コニシ(株)	(株)リスダンケミカル
オフィス	ハイテックフローリングコート	木床専用ワックス	ノンクロスコート匠プレミアム(つや消しタイプ)

■使用上のご注意

- ◆使用上のご注意については(208~213ページ)をご参照ください。

■ペットコートフローアー

■初期メンテナンス

- ◆初期メンテナンスとしてワックスを1回だけおかけください。ワックスを塗布する際は、ワックスを直接床に撒くことを避け、必ずワックス用タンクトレーを使用し、モップ等で、目地に沿って薄くムラなく塗布してください。尚、複数回かけますとワックスの層が厚くなり防滑性能が失われます。
- ◆ワックスを使用する際には(株)リンレイ「オール」をご使用ください。他の樹脂・油性・固形ワックスを使用するとペットコートフローアー本来の性能がでなくなります。

■使用上のご注意

- ◆使用上のご注意については(208~213ページ)をご参照ください。

■パスポートゆかだん(自然塗装)

■初期メンテナンス及びワックス

- ◆初期メンテナンス及びワックスについては別紙をご用意しております。お手数をおかけいたしますが、弊社営業までお問い合わせください。
- ◆市販の樹脂ワックス、油性ワックスは絶対にご使用にならないでください。

■使用上のご注意

- ◆使用上のご注意については(208~213ページ)をご参照ください。

■プレミアムモザイクアートフローアー ■ノルディック(クランプオイル塗装) ■ノルディック(オスモ塗装) ■ワイルド直貼ロングハンドスクレイプド ■ワイルド直貼ロング ■ワイルド直貼ロングラスティック ■マニュジャパン国産材ブロック

■初期メンテナンス及びワックス

- ◆初期メンテナンス及びワックスについては別紙をご用意しております。お手数をおかけいたしますが、弊社営業までお問い合わせください。
- ◆市販の樹脂ワックス、油性ワックスは絶対にご使用にならないでください。

■使用上のご注意

- ◆使用上のご注意については(208~213ページ)をご参照ください。